

アスモ新聞

2007年11月1日(月)

「人に喜ばれる仕事を!!」のアスモは、みなさまとの新たな出会いをお待ちしております。

発行所
在宅介護センター・アスモ

創刊第26号

〒165-0026
中野区新井1-26-4 オスカーマンション2F

☎03-5318-4007



代表取締役 花堂浩一

「ありがとっのゴルフ」



2000年に合格率3%以下のプロゴルファーの試験に60歳という年齢で見事合格した「還暦ルーキー」の古市忠夫さんを皆さんはご存知でしょうか? 受験生の多くは、ゴルフの英才

教育を受けてきた二十代の青年がほとんどだそうです。そんなエリートに混ざって、「写真屋のおっちゃん」である古市さんがプロゴルファーを目指すにはこんな訳があったのです。大きな転機は、阪神淡路大震災でした。古市さんは震災で、家も、店も、お金も、友人も、すべて焼失してしまいました。そんな折、古市さんの焼け焦げた車が発見され、トランクの中から愛用していたゴルフバックが出てきたそうです。そのとき神様が「お前にはゴルフがある。これで生活しなさい」と言っているような気がしたそうです。同時に今自分の命があることへの「感謝の気持ち」に包まれたとのことです。震災前、古市さんは努力をして積極的な心さえあれば、ゴルフもうまくなると信じていました。しかしそれも限界があったそうです。震災後、逆境の中で、大切なのは、「努力ができることに感謝すること」と悟ったそうです。古市さんは言います・・・なぜ私が奇跡を起こせたのか? それは「積極的な心(努力)」に、「感謝の心」が加わり、真の勇氣となったからだそうです。若さや体力、技術や飛距離に勝るもの。それが、「ありがとっ」の心なのだ。

福祉用具のご紹介



コンパクトタイプ車いす (KOWA S-14A)

特別価格 ¥18,500

主な標準機能

- ・ノーパンクタイヤ
- ・はね上げ式(ひじかけ)
- ・低反発マット付
- ・背折、折りたたみ

この価格でこの機能は他ではあり得ないですよ。

材質 本体:アルミ(アルマイト)
袋部:シート生地ポリエステル製

仕様

組立:幅595×奥行1035×高さ885mm
折畳時:幅320×奥行920×高さ690mm
座面:幅405×奥行400×高さ480mm
前輪:15cm
後輪:57cm
重量:14.1kg
耐荷重:100kg

数に限りがございますので、ご希望の方は
お早めにご連絡ください。なくなり次第終了と
させていただきます。

今後も福祉用具を高品質でお安くご提供できる機会がありましたらご紹介させていただきます。



11月6日、中野区立第三中学校の生徒さん2名が福祉体験授業として来社しました。朝の9時～14時という限られた時間でしたが、利用者さんをお願いをして、ボランティアという形で、お食事作りとコミュニケーションの体験をさせていただきました。はじめは多少緊張していましたが、言葉づかい、利用者の方とお話する際の目線の高さ等、事前にアドバイスしたことも守られ、なごやかな雰囲気で行き訪問を終了することができました。午後より、介護保険制度がなぜ必要なのか、どうして介護保険制度はできたのか、現在の国の財政状況や少子高齢化の問題、将来の人口推移や高齢化率等のシュミレーションを通して、大人社会だけの問題ではないこと、若い人たちに期待することを講義という形でさせていただきました。少し難しい話ではありましたが、身近な家やおとうさん、おかあさん、自分自身のこと置き換え分かりやすく説明させていただいたつもりです。生徒さんの真剣な眼差しは、何かを掴んでくれたようでした。そして御協力いただいたHさん本当にありがとうございました。

感想文

私が一番体験できて良かったことは、訪問介護を見学、体験させてもらったことです。実際の介護を見ることができたのは私にとって、とても貴重な体験となりました。本当にありがとうございました。

S. H



感想文

私は今回の福祉体験でいろいろなことを学びました。老人の方と接して、煮物の作り方を教えてもらったり、介護のことを詳しく説明してくれました。とても楽しかったです！

R. O

シリーズ1

なかのものがたり

〜新井薬師



豊臣秀吉が全国を治めていた時の頃、梅原行春という僧が新井村に住んで熱心に修行にはげんでいました。ある日の修行中、庭の古い梅の木から松の木にかけて、光が輝きました。次の日も、次の日も同じことが続くので不思議に思いその木を調べてみますと、中から高さ1寸8分の薬師如来像が出てきました。この話を聞いた村の有力者3人が力を合わせてお寺（松高山梅照院）を建て、薬師如来をまつりました。これが現在の新井薬師です。

実はこの薬師如来は、弘法大師の作で、上野国の新田家の守護神でしたが、鎌倉時代末、当時の城主が戦いに忙しく、信心もすれ、如来像を厨子に入れたまま、まつることもなく忘れていました。ある夕暮れ、薬師如来を収めてある宝庫から、光明とともに光の玉が飛び出し、どこかへ飛び去ってしまいました。中を見ると如来像がなくなっていたので、ただちに八方探しましたが、ついに発見することができませんでした。その夜、敵の計略により新田家の居城は焼失、薬師如来の像もそのまま行方不明になってしまったということです。

新井薬師五代目住職、玄鏡の夢に如来様が現れ、「お前はいつも修行熱心で信心篤く感心なので、十五歳以下の子供ならどんな病気でも治す薬の作り方を教えよう」とと神丹の作り方を教えてくれました。目覚めた玄鏡が、早速この薬を作り病気の子供に与えたところ、全快したので、「夢想丸」と名づけました。十五歳を過ぎても子供のつもりで飲むと、病気が治るともいわれ、新井薬師は子育て薬師といわれるようになりました。

また、徳川二代将軍秀忠の姫君の眼病を祈願して治した為、治眼薬師とも呼ばれるようになったということです。

